

廃校（予定地）等の利活用に関するサウンディング型市場調査 結果公表概要

1. 調査の目的

本調査は、やまぞえ小学校・山添中学校の利活用にあたり、民間事業者との対話を通じて、市場性の有無や具体的な活用アイデア、事業手法等について広く意見・提案を求めることを目的として実施しました。

2. 実施概要

対象物件	山添村立やまぞえ小学校・山添中学校
所在地	奈良県山辺郡山添村大字春日 1770 番地の 1
敷地／延床面積	敷地面積 11,712 m ² ／延床面積 4,158.74 m ²
建物の概要	構造：鉄筋コンクリート造（校舎） 鉄骨造（屋内運動場） 校舎階数：3階建て 付帯施設：プール棟等 耐震性：一部耐震補強工事済 空調：ほぼ全部屋に空調設置済み（倉庫や廊下等はなし） バリアフリー：多目的トイレ、スロープ（一部） グラウンド：全面芝生（閉校後の管理未定） 遊具（点検実施済、SPシール等無） 併設施設：歴史民俗資料館
実施要領の公表	令和7年11月25日（火）
現地見学会・説明会の実施	令和7年12月23日（火）
サウンディングの実施	令和8年 2月20日（金）
対話参加事業者数	2社

3. 対話で得られた主な提案・意見

（1）市場性・利活用アイデア

・滞在型・研修型施設に関する提案

既存教室を宿泊・研修用途に改修し、体育館・運動場等を活用したトレーニング環境を整備する案が示されました。また、農業体験など地域資源と連携した教育的プログラムの実施についても提案がありました。

- ・体験型・交流型の複合施設に関する提案

特定の動物愛好家層や体験価値を重視する利用者を対象とした、特色ある体験型・交流型の複合施設の提案がありました。教室を活用した専門性の高い体験スペースの整備、地域産品を活用した飲食サービス、屋外スペースを活かした交流拠点づくりなど、地域資源との協働を重視した内容が示されました。また、ペット連れ利用者にも対応可能なサービス展開についても意見がありました。

(2) 事業条件・参入意欲

- ・施設改修費用について

宿泊用途とする場合は、消防法・耐震・避難経路等の整備が必要となり、改修費が大きくなる可能性があるとの意見がありました。一方、体験型・交流型の用途は比較的改修の自由度が高く、既存施設を活かしやすいとの見解が示されました。

- ・契約形態・事業方式について

購入・賃貸等の契約形態については、いずれの事業者も今後の協議が必要との意向がありました。

- ・運営体制について

専門性の高い体験サービスを提供する場合は、適切な管理体制や人材確保が必要との意見がありました。

(3) その他の意見

- ・地域産品の活用や農業体験など、地域との協働を重視したいとの意向が示されました。
- ・災害時の避難所機能との両立については、用途に応じて調整が必要との意見がありました。
- ・施設の老朽度や改修範囲をよく確認することを前提とし、段階的な事業展開（スモールスタート）が望ましいとの意見がありました。

4. 今後の対応（村の見解）

本サウンディングの結果を踏まえ、今後の検討においては以下の点を反映していきます。

- 1 歴史文化を継承し、地域住民の皆様が愛着を持てる場所としての機能確保
- 2 村の課題となっている移住促進や雇用の創出といった過疎化対策や地域活性化対策につながるような活用として、外からの人の流れと内側での経済循環を同時に生み出す取り組み

3 民間活力を導入した、行政単独では困難な収益性や継続性を持った事業の誘致

5. 問い合わせ先

山添村教育委員会事務局

〒630-2344

奈良県山辺郡山添村大字大西 151 番地

T E L : 0743-85-0049

E-mail : kyouiku@vill.yamazoe.nara.jp